

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月12日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大阪市役所	代表者名	所長 上岡 忠人
担当者部署	人事室 職員人材開発センター	連絡先電話番号	06-6636-2490
担当者役職		担当者氏名	
住所	545-0052 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋3-13-23		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	最新のICT技術動向や他都市事例を分かりやすく講義いただくとともに、ご自身が自治体職員として勤められた経験を織り交ぜながら、ICT活用における管理者層の心得を講義いただき、受講者にとって説得力のある研修になった。 また、管理者層の心得について部下職員の人材育成方法についても触れていただき非常にわかりやすい講義であった。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月8日	10時45分	12時15分		90
3-2. 派遣場所	会場名	職員人材開発センター 7階講堂		最寄駅	大阪メトロ 阿倍野
	所在地	大阪市阿倍野区阿倍野筋3-13-23 あべのフォルサ			
	最寄駅からの交通手段	阿倍野駅2号・7号出口より西へ徒歩3分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	課長代理級職員	166 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	各課の業務において、積極的なICT活用・適用による業務改善・課題解決を率先して推進していく立場である課長級及び課長代理級職員について、ICTに関する理解やICT活用の気運が低く、現場でのICT活用が進んでいない状態。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	ICTの有用性や可能性を正しく認識し、業務におけるICT活用の意識を高める。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・ICTをめぐる最新の技術や動向(実用化技術を中心に) ・民間企業における先進的なICT導入事例 ・国や他自治体の取組み ・ICT活用における管理者層の心得	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	集計途中のアンケートではあるが、全体的にICT活用の必要性・有用性について理解したという意見が多くみられたため、ICT動向等への認識が一定向上したと考える。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回の研修で、ICT活用の意識向上には一定の効果があったと思われるが、それが具体的な行動につながり、本市全体で結果を出すには、今後も本市内部で継続的に職員への研修等の働きかけが必要と考える。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは、研修終了後1週間を提出期限にしているため集約中です。そのため、集約完了後に別途送付致します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

